

校長室より

二松学舎大学附属高等学校
校長 鶴飼敦之

「二松から飛翔へ」～ 一期一会 ～

部活動アラカルト

8月の猛暑から、朝晩の気温もいくぶん落ち着き、過ごしやすさを感じる季節となりました。長期予報では「秋は短く、一気に冬へ」といった見通しも伝えられていますが、やはり日本は四季の移ろいがあることが何よりの魅力です。寒暖差で体調を崩しやすい時期です。保健室の利用も増えているようです、皆さんどうぞご留意ください。今回は部活動トピックスをお伝えします。

書道部 平和揮毫 in 靖国神社

～「仁愛」の心を世界へ 国際平和デーに願いを込めて～

9月21日の「国際平和デー」にあわせ、全国の護国神社で催される「平和の祈りセレモニー」に、書道部1・2年生16名が参加しました。本校の校訓である『仁愛』を揮毫し、靖国神社へ奉納しました。

本殿への参拝に続き、多くの参列者や外国大使の前で臨んだ揮毫は、緊張感の中にも堂々とした姿勢が光りました。事前のセレモニーでは宮司様から国際平和や世界の紛争の現状についてお話をいただき、生徒たちにとって国際社会への理解を深める貴重な機会ともなりました。ちなみに宮司様は、元海上自衛官として活躍され、退官後はジブチ共和国大使を務められた方でもあります。生徒たちは、世界の平和を願う志の大切さを改めて実感したことと思います。



野球部 秋季大会ブロック予選 完封勝利

～互いを尊重し合う一戦 ～強豪と挑戦者の真剣勝負～

秋季大会2回戦、本校野球部は都立青鳥特別支援学校と対戦しました。青鳥特別支援学校は、一昨年から単独校として公式戦に挑戦している学校で、今年も大きな注目を集めていました。

青鳥ナインは「甲子園常連の強豪二松学舎との対戦」に備え、外野4人シフトを組むなど工夫を凝らして挑みました。本校も、守備のいない3塁へのバントや盗塁を控えて真っ向勝負を挑み、互いを尊重し合う試合展開となりました。試合後、青鳥の久保田監督は「思い切って打ってきてくれて、さすが王者のチーム」と感銘を語っていました。勝敗を超え、互いの成長につながる一戦となったことでしょう。



ダンス部 チームダンス選手権大会

～輝いたチーム力と個の力 総合3位&ソロ優勝の快挙～

9月14日に北九州市で開催された全日本チームダンス選手権大会で、本校ダンス部は小編成部門で第4位、大編成部門で第7位、総合3位という輝かしい成績を収めました。さらに、ソロバトルでは森田君が優勝を果たしました。

大会後には代表生徒が校長室を訪れ、成果を報告してくれました。3年生にとっては文化祭の舞台が一区切りとなります。これまで培った技術とチームワークを存分に発揮し、最高のパフォーマンスを披露してくれることを期待しています。



応援同好会 学校説明会にて

～笑顔とエールで未来を応援～

9月から始まった学校説明会には、多くの中学生と保護者の皆さんが来校されています。本校の特色や入試制度に耳を傾けながら熱心にメモを取る姿はとても印象的です。

当日はボランティアの生徒が受付や誘導、案内を担当してくれ、参加者からは「生徒の笑顔や学校の雰囲気に触れられて良かった」との声が寄せられました。第2回説明会では、応援同好会の福岡君と勝又さんが学校紹介を担当。さらに教頭先生の即興の依頼で、中学生に向けた応援パフォーマンスを披露しました。堂々とした声援に、中学生たちも大きな感銘を受けたようです。



生徒一人ひとりが、それぞれの活動の中で力を尽くし、仲間と共に成長する姿は本校の誇りです。今後も引き続き、日々の取り組みや成果をお届けします。